

田原芸能まつり 開催します

規模縮小



3年ぶりに「令和4年度 田原芸能まつり」を規模縮小して開催します。
田原交流センターで舞踊や音楽を主体に活動している団体やサークルの皆さんの、日ごろの練習の成果発表の場とともに、皆さんの交流の機会となるよう開催します。
歌や踊り、楽器の演奏などでお楽しみください。



開催日: 令和5年2月26日(日)
開始時間: 午前9時30分～
会場: 田原交流センター 1階視聴覚室
観覧希望: 人数制限あります。事前登録が必要です。
その他: プログラムの詳細は交流センターにあります。

No	時間	演目	出演団体
	9:30	開会宣言	
1	9:35	大正琴演奏	赤とんぼ
2	9:50	レクレーション ダンス	シニア田原 レクダンスクラブ
3	10:05	手話のうた	はるにれサークル
4	10:20	合唱	かわせみの会
5	10:35	二胡演奏	日中二胡教室
6	10:50	フラダンス	アロアロ①

No	時間	演目	出演団体
7	11:00	詩吟	磐田富嶽会・菜の花教場
8	11:15	クラシック ギター演奏	田原ギタークラブ
9	11:30	フラダンス	アロアロ②
10	11:40	フルート/ ギター演奏	トゥインクル
11	11:55	民踊	三晴会
12	12:10	民踊	西島民踊会
	12:25	閉会宣言	

※注意: 進行状況により、多少の時間のズレが生じる場合があります。
主催: 田原地域づくり協議会(文化産業部) 《田原交流センター: 35-2469》

自転車マナー指導強化キャンペーン実施

令和5年1月20日(金) 朝7時30分から8時ころまで明ヶ島原の司ゴム前・信号交差点で、自治会長と地区長などで中学生・高校生の自転車通学生を対象に、自転車のマナー向上を目的とした、キャンペーンとあいさつ運動を実施しました。
自転車の交通事故も増えています。事故を起こさない、遭わないように気を付けて運転しましょう。



花と緑あふれる田原地区



https://www.instagram.com/taharakoryu/
田原交流センター Instagram
こちら↓

木偏に春と書きますが、冬の花です: ツバキ



立春が過ぎて寒さが緩みつつあるこの時期、田原地区の各地で民家の生垣などにツバキの花を見掛けます。ツバキは日本原産の花木で、その花は古くから多くの日本人に愛されてきました。また、実から採れる油も日本人の髪を潤わせてきました。

ツバキの特徴は、「花が丸ごと落ちる」ことです。サザンカのように花びらが1枚ずつ散ることはありません。これは、ツバキの花の構造に起因します。ツバキの花びらは1枚ずつ独立していますが、茶道の茶筌(ちゃせん)のような形の雄しべの筒と結合しており、全ての花びらと雄しべが一体化しています。そのため、雄しべもろとも花全体が落ちてしまいます。落ちた花を観察すると、雌しべがあった部分がきれいな空洞になっています。



↑水車の里広場南の農道脇に咲くツバキ。

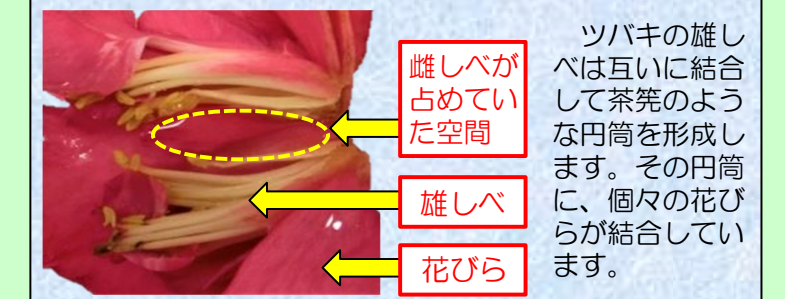
←交流センターの庭に咲くオトメツバキ(乙女椿)。オトメツバキは、ツバキの園芸品種です。

Instagramやフェイスブックで水車の里周辺の様子を見ることができます。ぜひご覧ください。

花が小振りのワビスケも、ツバキの仲間です。写真は交流センターの白花のワビスケ。



←田原水車の里愛護会
Facebookはこちら
https://www.facebook.com/TaharaSuisya



↑ツバキの花の構造。地上に落ちたツバキの花を縦に割って開いた写真です。雌しべがあった部分が空洞になっています。花の基部には、鳥を誘引するための大量の蜜があります。

田原幼稚園の園児さん みんなでお花を見に来ました

1月31日(火)、田原幼稚園の園児のみなさんが先生に連れられて、花を観察するために交流センターにやってきました。ご来館、どうもありがとうございました。

田原交流センターでは冬の時期でもいろいろな花が咲いており、園児たちは先生から花の説明を聞きながら、うなづいていました。
また、誕生日を迎えた園児たちが、ロウバイの木の前面でお祝いのごちやを掛けてもらっていました。

みんなでオトメツバキを観察。→



ロウバイの木の前で「お誕生日おめでとう」

令和5年3月11日は**家庭防災の日** 「災害時も自宅で過ごそう」

災害に備え「今」できること
今の備えで、自宅で生活できますか？
震災直後をイメージしてみてください

「災害が発生したら、必ず避難所で生活する」
そう思っていないですか？
共用トイレや食べ慣れない食事、新型コロナウイルス感染症対策等、避難所での生活は様々なストレスがあります。
家屋の安全が確認できたら自宅で避難生活ができるよう、今できる備えを実践しましょう

◆今年はこの3つに
取り組みましょう

①**災害時の連絡手段**を考えよう
災害伝言ダイヤル171やLINEなどのSNS等の連絡手段について日頃から家族で話し合い、決めておきましょう

②**感震ブレーカー**を設置しよう
地震による火災の過半数は通電火災です。通電火災対策には感震ブレーカーが効果的です。

③**携帯トイレ**を備蓄しよう
大規模災害時には、水洗トイレは使用できなくなり、不衛生なトイレ環境や排せつを我慢することは体調を崩す原因にもなります。目安は1人につき1日5回を1週間分です。

交流センター講座 交流センターでは、毎月様々な生涯学習講座を開催しています。

1月18, 25日(水)
わらべびとだっこの教室



笑って子育て講座 わらべびとだっこの教室を開催しました。
歌いながらやさしくマッサージすると、子どもたちはなぜか静かになりました。きっと、心地がいいのでしょう。今回は大人同士でのマッサージも。これが意外と気持ちがいいそうです。
そして、だっこ。正しい位置で、正しい姿勢は、親子とも楽になるそうです。
今回の講座を通して学んだことを生かし、今後の子育てが楽しくなるといいですね。

1月29日(日)
電話1本サギの元～劇団たはら再登場！～



中部地域包括支援センターとの共催で、「電話1本サギの元～特殊詐欺を防ぐ地域のカ～」と題して特殊詐欺防止講座を開催しました。
地区の有志で結成した「劇団たはら」の寸劇で、特殊詐欺の例を2つ見ていただいたあと、詐欺の種類や防止方法を中部包括の職員の方にお話していただきました。
受講生の方からは「劇で見ると話して聞くよりわかりやすくよかった」「前回より上手になって、とても楽しかった」との感想をいただきました。

募集中 3月7日(火)10時～11時 終活おうえん講座 ライフ&エンディングノート

これからの人生をどう生きるか。
自分自身と向き合いながら、ご自身とご家族のための大切なノートを作りましょう。
いつ頃書き始めたらいいか、何をどんなふうにか書き進めたらいいかのお話を聞いたあと、実際にノートを使って書き方について学びます。
講座終了後には、機器を使った健康チェックもあります。

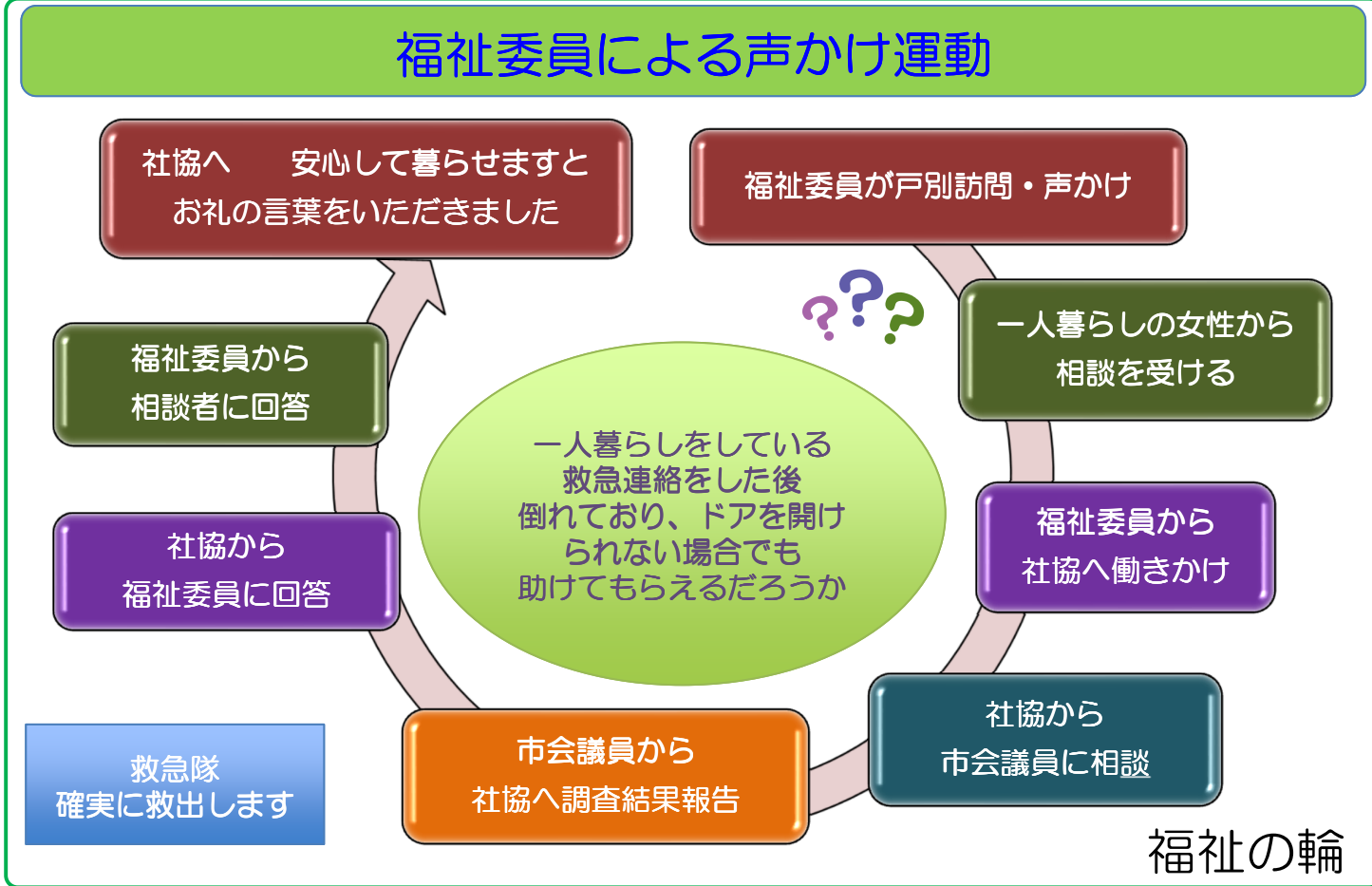
と き:3月7日(火)午前10時～11時
ところ:田原交流センター 視聴覚室
対象:大人
定員:20名(先着順)
持ち物:筆記用具

※共催:明治安田生命保険 相互会社



田原地区 社協だより

地域づくり協議会福祉部会
☎35-4269
(田原交流センター内)
令和5年2月15日発行



福祉委員による緊急医療情報キット内容の確認時に、困りごとはないですかと声かけ運動を行ってきました。すぐに対応できること、なかなか対応できなかったこと等ありますが、今年になって活動の効果を実感できることがありました。(上図 福祉の輪が完結)
福祉委員会では訪問情報などをデジタルデータとして保管し、次年度委員に引き継いでいます。福祉の輪が少しずつ広がるように今後も活動を続けます。

成年後見制度を知ろう！

～説明会・相談会のお知らせ～

- ・認知症がすすみ、預貯金の管理が心配になってきた家族のために
- ・親亡きあと、障害のある子の生活の心配をする家族のために
- ・今は大丈夫、将来、自分や家族が困らないように

今、心配な方、将来に備えて知っておきたい方のために、成年後見制度についてわかりやすく説明させていただきます。
あわせて個別相談会も行います。

【成年後見制度の説明・60分】
午前9時30分～10時30分
①制度の概要、磐田市の利用状況
②「認知高齢者」の利用例

【個別相談会・1件30分程度】
※説明会終了後、10時30分以降に対応します。

と き:3月10日(金)午前9時30分～
ところ:田原交流センター 視聴覚室
定員:説明会 20名、相談会 3組
※ 講師、相談員(共催)
磐田市成年後見支援センター
磐田市中心部地域包括支援センター

お申込み、お問い合わせは
田原交流センター 0538-35-4269 まで

「劇団たはら」の寸劇で覚えよう!